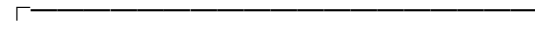


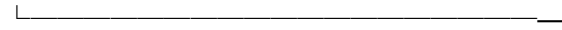


エコトピア通信 No. 008 [2014/05/28号]

発行：名古屋大学エコトピア科学研究所



■ 1. イベントスケジュール



●エコトピア科学シンポジウム第1回エネルギーシステムシンポジウム

「持続可能な社会のためのエネルギーシステム」

日時：7月4日（金）13：00～18：00

場所：IB 電子情報館 中棟2階大講義室 参加費無料

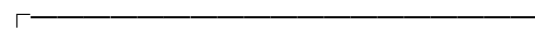
連絡先：エコトピア科学研究所 エネルギーシステム（中部電力）寄附研究部門

真鍋勇介（内線：3141）

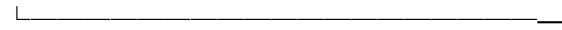
●名大祭ラボツアー「反応科学超高压電子顕微鏡を見てみよう」

日時：6月7日、場所、連絡先などは下記Webサイト参照

<http://www.esi.nagoya-u.ac.jp/shinpo/index.html#20140607>



■ 2. トピックス [新着情報]

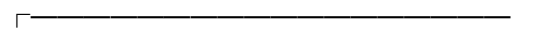


●田中信夫所長，荒井重勇特任准教授が，平成26年度科学技術分野の文部科学大臣表彰受賞者に選出（2014.4.8）

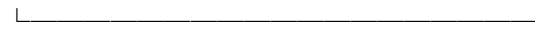
<http://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/public-relations/award/26.html>

●エコトピアNEWS 19号を発行（2014.3）

<http://www.esi.nagoya-u.ac.jp/syupan/index.html>



■ 3. 教員紹介



今回は，平成26年度に研究所のメンバーとなった新任教員を紹介します。（4/1現在）

●寄附研究部門

・教授 舟橋 俊久

本年4月よりお世話になっております舟橋です。3月までメーカーにいましたので環境の違いにとまどうことも多いのですが頑張ってやっております。研究テーマは「持続可能なエネルギーシステム」という大きなテーマをいただいております。

この大きなテーマの中で私としては、太陽光や風力など再生可能エネルギー発電設備が小さな電力システムなど不安定になりやすいシステムに接続された時の安定性指標あるいは安定化手法といったことに興味を持っています。こういったことを細かく追及するとパワーエレクトロニク

スの瞬時値解析などが必要となり私の能力を超えている部分も多いのですが、学内・学外の研究機関の協力を得て少しでも自分の足跡を残せればと考えています。

他にもいくつか、この大きなテーマの中で研究したいテーマがあります。ご指導のほど、よろしくお願いいたします。

・助教 真鍋 勇介

平成 26 年 4 月より助教として着任しました真鍋と申します。これまで北海道大学の博士後期課程で電力システムに関する研究を行っていき、平成 26 年 3 月に博士号を取得したばかりの若輩者です。博士論文の題名は「次世代の電力システムに対応した設備形成に関する研究」です。題中にあります「次世代」には二つの意味があります。一つは太陽光発電や風力発電などの再生可能エネルギーの大量導入、もう一つは電気事業の大規模な規制緩和でありまして、発電電分離や電力市場の開放などがあたります。私はこれらの変革が、発電所や地域間連系線、蓄電池という電力系統設備の拡充計画にどのような影響を与えるのかを工学的観点から評価、考察するための新たな解析手法の開発や検討を行ってきました。

今後はより幅広い電力システムの研究分野に精通し、更なる社会貢献と教育の充実に努めていきたいと考えています。不束者ですが、今後ともよろしくお願いいたします。

■ 4. 事務局だより

職員クラブの食堂では最近「冷やし中華」が始まりました。定番のしょうゆダレで、つつい注文してしまいます。これからの汗ばむ季節、みなさまご自愛ください。

■ 5. 事務局からのお知らせ

●メール通信（無料）の配信について

本メール通信は、学内関係者や研究所の行事に参加された方に、年 4 回程度の予定で、お送りしております。配信停止または配信先メールアドレス変更をご希望の際は、お手数ですが、下記事務局までご連絡ください。

#####

名古屋大学 エコトピア科学研究所広報委員会

〒464-8603 名古屋市千種区不老町

TEL : 052-747-6758 FAX : 052-747-6313

Email : eco-maga@esi.nagoya-u.ac.jp

URL : <http://www.esi.nagoya-u.ac.jp>

#####